



丹波の恐竜化石

丹波市山南町で発掘されている大型植物食恐竜や同時に発見された他の恐竜の歯、小動物の化石などを随時展示しています。



兵庫の自然誌

南北とも海に接し、気候の変化が大きい兵庫県の特徴ある自然を大型パネル・映像・ジオラマなどで紹介します。「森に生きる」では兵庫県で見られる野生動物をはく製で紹介しています。



ナチュラリストの幻郷

博物館に寄せられた多数のコレクションについて、標本を見てその意味を知り、ナチュラリスト達がどのような思いで何を夢見てコレクションを収集してきたかを感じ取ってください。



ひとはくサロン

自由に閲覧できる「図書コーナー」や、自然環境についての最新の情報が集められている「情報コーナー」のほか、「休憩コーナー」などがあります。ワークショップやイベントが開催されます。



ひとはく恐竜ラボ

恐竜化石のクリーニング作業及び展示等を行う施設として「ひとはく恐竜ラボ」が2008年4月にオープンしました。研究員などによる作業風景を周辺に見ることができます。



人と自然・新しい文化

“モノ”と“ゴミ”が、豊かな暮らしのあり方や環境問題を問いかけます。動植物のすみかでもある自然と人のつきあい方を考えた新しいまちづくりと生活スタイルを提案します。



ひとはく多様性フロア

2012年10月に開館20周年を記念し、新たに「ひとはく多様性フロア」がオープン。ここでは、本物の標本や資料にふれることができ、研究員などによる展示や期間限定の展示もおこなっています。



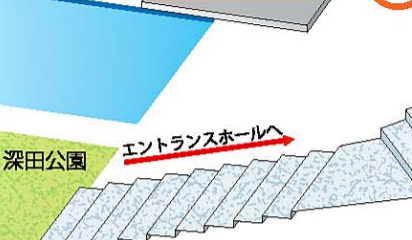
水生生物の世界

海や川といった水中に暮らす生物の食物連鎖や水生生物による環境への適応について展示。ナガスクジラの骨格標本やアオザメのはく製といった海に暮らす大型の生物や、河川における淡水魚の分布と生活を例にあげて生態系のしくみを解説しています。



地球・生命と大地

約35億年前の生命の誕生から人類誕生までの生物の歴史を多くの化石標本でたどります。また、森林の多様性、地球のプレート運動、日本列島の生い立ちを紹介します。



共生の森

ラフレシアやオランウータンなど赤道直下のボルネオ島の貴重な標本類を展示しています。熱帯雨林を体感しながら「共生の森」について学ぶことができます。



移動博物館「ゆめはく」発進!
あなたの街へ出かけていきます。



- 傘、ラケット、ボールなどは館内に持ち込めません。
- 手荷物は無料ロッカーをご利用ください。
- 館内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
- 急病、けが、困ったことがありましたら博物館スタッフにお申しつけください。